

RYUKOKU  
UNIVERSITY

# 「見る」ことから はじめるイスラーム理解

## —美術と建築で知る宗教と文化—

龍谷大学龍谷価値創造推進センターでは、市民の方が「学究的に学ぶ」広場として、幅広い世代の知的好奇心に応える多彩な公開講座「龍谷アカデミックプラザ」を開講しています。主に本学のキャンパス内での対面形式に加え、多くの講座はオンライン形式でもご受講いただけます。この機会に、アカデミックな学びを深めてみませんか。

### 講師：林 則仁

龍谷大学国際学部 准教授

ロンドン大学東洋アフリカ学院卒業、同大学院修了。博士（国際文化学）。国立民族学博物館共同研究員を経て現職。専門はイスラーム美術史。イスラーム地域の宗教建築の装飾や写本絵画を研究。近年は、15世紀のペルシア写本絵画における聖性や世俗性の表現、および、アラビア文字の装飾的展開などについて研究をおこなっている。日本で数少ないイスラーム美術史研究者の一人。



### ▶ 講座概要

日本ではイスラームの宗教や文化・社会について知る機会がありません。歴史的にも文化的にも近代までイスラーム諸国との直接的なつながりをそれほど有していない日本では、「イスラーム」はどちらかといえば遠い異国の宗教という印象が強いのではないのでしょうか。その印象のなかにはエキゾチックな一面だけでなく、独特な宗教観に基づく日常行為への理解に壁を感じる一面もあるかもしれません。

この講座は、そのような理解の壁を低くするための入り口として、まずは美術や建築を「見る」ことから始めてみようというものです。ユネスコ世界文化遺産に登録されているモスクをはじめ、聖典クルアーンの写本や絨毯などの工芸作品を紐解いていくことで、まずはその象徴性や機能性から宗教や文化・社会への理解を深めます。そして、対立しているように思える異教徒との文化的なつながりの深さについて皆さんと一緒に探っていきたいと思えます。イスラームを初めて学ぶ皆さまも気軽にご参加ください。

### ▶ 開講日時 ※いずれも11:00~12:30に開講

【第1回】2026年6月19日(金)「イスラームの装飾デザインを見る」

【第2回】2026年7月 3日(金)「イスラーム建築を見る」

【第3回】2026年7月10日(金)「イスラーム建築を見る」

【第4回】2026年7月17日(金)「本の挿絵を見る」

### ▶ 開講場所：龍谷大学深草キャンパス

### ▶ 申込方法

申込締切：2026年6月16日(火)23:59

受講料：7,920円（税込）

詳細・お申込みについては、右記のQRコードを読み取っていただくか「龍谷アカデミックプラザ」と検索してください。



問い合わせ先：龍谷大学価値創造推進部

E-mail：s-impact@ad.ryukoku.ac.jp

Tel:075-645-7892

RYUKOKU University

龍谷アカデミックプラザ